



カンボジアで受け入れたお姉ちゃんのリアカーと弟のヴァンディーくん

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



平素より礎の石孤児院の児童養護の活動にご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

礎の石孤児院は、このたびカンボジアにおいて、異なる二つの事例から3名の子どもたちを新たに受け入れることとなりました。

一つ目のケースでは、地方で暮らしていた兄妹を受け入れました。両親を亡くし、近隣の住民の方々の善意で生活を支えられていた彼らですが、より安定した環境での養育が必要とのことで政府機関より連絡が入りました。二つ目のケースは、より深刻な状況でした。わずか2歳の男の子が、家族に置き去りにされるという痛ましい出来事がありました。当初は一時的な保護として受け入れ、家族の搜索を試みましたが、残念ながら家族との再会が叶わず、正式に礎の石での養育を開始することとなりました。

このような状況はカンボジアでは決して珍しいことではありません。貧困や家庭の崩壊により、実質的な「孤児」となる子どもたちが後を絶ちません。

礎の石孤児院の活動は、まさにこうした社会的課題に対する重要な取り組みとなっています。

さらに、私たちの活動は国内外で広がりを見せています。

日本国内においてはファミリーホーム事業の設置、拡充を計画しています。今年は特に、全国規模での里親募集活動を開始したいと思っています。子どもたちの素晴らしい未来のため、私たちの使命はカンボジアのみならず、世界中でますます重要性を増しています。一人でも多くの子どもたちに、安全で愛に満ちた環境を提供できるよう、今後も活動を続けてまいります。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ファミリーホームでは養育者および養育補助者を募集しております。応募資格は、福祉系の大学または専門学校卒業、あるいは児童養護施設や乳児院での3年以上の勤務経験となります。

ご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2024年12月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥10,934,618	¥163,621	¥28,757	¥11,069,482

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。